



2020年9月4日

各 位

会 社 名 住友精密工業株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 高橋 秀彰
(コード番号 6355 東証第一部)
問合せ先 常務執行役員 管理部長 石丸 正吾
(TEL 06-6489-5816)

(訂正)「2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2019年10月31日に開示いたしました「2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の理由及び経緯

訂正の理由及び経緯につきましては、別途、本日付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正の箇所には下線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月31日
上場取引所 東

上場会社名 住友精密工業

コード番号 6355 URL <https://www.spp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 高橋 秀彰

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 石丸 正吾

(TEL)06-6489-5816

四半期報告書提出予定日 2019年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 :有

四半期決算説明会開催の有無 :無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	24,935	20.5	2,260	25.4	2,075	127.7	1,319	220.5
2019年3月期第2四半期	20,686	0.2	637	—	911	—	411	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,075百万円(305.5%) 2019年3月期第2四半期 265百万円(14.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	249.28	—
2019年3月期第2四半期	77.76	—

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	81,505	29,535	34.8	5,362.09
2019年3月期	83,678	28,624	32.8	5,188.40

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 28,375百万円 2019年3月期 27,456百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	2.50	—	0.00	2.50
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 :有

(注) 1. 当社は、剰余金の配当につきましては、中間配当及び期末配当の年2回を基本方針としておりますが、中間配当は無配とし、また現時点では期末配当予想額は未定であります。詳細につきましては、同日に開示しております「剰余金の配当(中間配当無配)に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。株式併合後の基準で換算した1株当たり年間配当額は、2019年3月期は25円となります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,500	9.2	3,200	33.9	3,000	20.3	2,100	—	396.84

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 :有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 7 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	5,316,779株	2019年3月期	5,316,779株
2020年3月期2Q	24,988株	2019年3月期	24,920株
2020年3月期2Q	5,291,818株	2019年3月期2Q	5,292,446株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、輸出を中心として弱さが見受けられますものの、企業収益や雇用・所得環境の改善により緩やかながらも回復基調が続いております。一方、通商問題の動向や地政学リスクなどによる海外経済への懸念等が見受けられ、また、消費増税後の消費の低迷や家計の節約志向の高まりへの懸念もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況下で推移しております。

このような環境下でありまして、当社グループは一体となりまして各分野の受注確保と拡販に努めるとともに、新製品の開発と用途拡大に取り組んでまいりました結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比20.5%増加し、24,935百万円となり、損益につきましては、営業損益は2,260百万円（前年同期比254.4%増）、経常損益は2,075百万円（前年同期比127.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純損益は1,319百万円（前年同期比220.5%増）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比べ2,172百万円減少し、81,505百万円となりました。また、負債合計は、前期末に比べ3,083百万円減少し、51,970百万円となりました。なお、純資産は29,535百万円となり、自己資本比率は前期末に比べ2.0ポイント好転し、34.8%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想及び配当予想につきましては修正がございます。

詳細につきましては、同日発表いたしました「第2四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」及び「剰余金の配当（中間配当無配）に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,110	9,936
受取手形及び売掛金	18,857	15,951
製品	4,972	4,549
仕掛品	12,411	14,140
原材料及び貯蔵品	8,279	8,307
その他	2,490	2,276
貸倒引当金	△12	△13
流動資産合計	57,109	55,147
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,128	8,071
その他（純額）	7,457	7,930
有形固定資産合計	15,585	16,002
無形固定資産		
のれん	532	473
その他	945	918
無形固定資産合計	1,478	1,392
投資その他の資産	9,505	8,963
固定資産合計	26,569	26,357
資産合計	83,678	81,505
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,680	6,963
短期借入金	15,246	15,711
1年内返済予定の長期借入金	4,116	3,209
賞与引当金	1,391	1,354
工事損失引当金	84	19
防衛装備品関連損失引当金	5,061	5,061
その他	7,622	7,797
流動負債合計	43,203	40,116
固定負債		
長期借入金	6,150	5,730
退職給付に係る負債	5,031	5,080
資産除去債務	136	143
その他	531	898
固定負債合計	11,849	11,853
負債合計	55,053	51,970
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,311	10,311
資本剰余金	11,332	11,350
利益剰余金	5,984	7,138
自己株式	△102	△102
株主資本合計	27,526	28,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	762	582
為替換算調整勘定	△460	△553
退職給付に係る調整累計額	△372	△351
その他の包括利益累計額合計	△70	△323
非支配株主持分	1,168	1,160
純資産合計	28,624	29,535
負債純資産合計	83,678	81,505

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	20,686	24,935
売上原価	15,424	17,679
売上総利益	5,261	7,256
販売費及び一般管理費	4,623	4,995
営業利益	637	2,260
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	15	17
為替差益	256	-
持分法による投資利益	139	184
その他	30	47
営業外収益合計	443	249
営業外費用		
支払利息	110	99
為替差損	-	264
その他	59	70
営業外費用合計	170	435
経常利益	911	2,075
特別損失		
災害による損失	121	-
特別損失合計	121	-
税金等調整前四半期純利益	789	2,075
法人税等	276	702
四半期純利益	512	1,372
非支配株主に帰属する四半期純利益	100	53
親会社株主に帰属する四半期純利益	411	1,319

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	512	1,372
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△580	△188
為替換算調整勘定	△55	△89
退職給付に係る調整額	51	20
持分法適用会社に対する持分相当額	337	△40
その他の包括利益合計	△247	△297
四半期包括利益	265	1,075
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	231	1,060
非支配株主に係る四半期包括利益	33	14

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	789	2,075
減価償却費	895	917
のれん償却額	43	41
賞与引当金の増減額 (△は減少)	44	△35
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△773	694
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	916	828
資産除去債務の増減額 (△は減少)	1	6
受取利息及び受取配当金	△17	△18
支払利息	110	102
災害損失	121	-
為替差損益 (△は益)	△6	7
持分法による投資損益 (△は益)	△139	△184
売上債権の増減額 (△は増加)	4,408	3,465
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,771	△1,411
仕入債務の増減額 (△は減少)	194	△2,663
その他の資産の増減額 (△は増加)	△366	245
その他の負債の増減額 (△は減少)	△499	△1,154
小計	2,952	1,529
利息及び配当金の受取額	292	278
利息の支払額	△103	△101
災害損失の支払額	△31	△28
法人税等の還付額	-	75
法人税等の支払額	△734	△369
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,375	1,384
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△332	△598
無形固定資産の取得による支出	△35	△90
長期貸付金の回収による収入	0	1
その他	28	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	△338	△615
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,151	564
長期借入れによる収入	-	600
長期借入金の返済による支出	△630	△1,926
リース債務の返済による支出	△31	△122
配当金の支払額	△132	-
その他	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,946	△884
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	△57
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	102	△173
現金及び現金同等物の期首残高	10,599	10,091
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,702	9,918

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

影響額が僅少なものにつき、簡便的な方法を採用しております。

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より一部の海外子会社においてIFRS16号「リース」を適用しております。これにより、借手のリース取引については、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することといたしました。当該会計基準の適用にあたり、当社グループは経過措置として認められている累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第2四半期連結貸借対照表において有形固定資産の「その他」が427百万円、流動負債の「その他」が170百万円、固定負債の「その他」が419百万円それぞれ増加しております。なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	航空宇宙 関連事業	熱エネルギー・ 環境関連事業	I C T 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,166	3,690	3,828	20,686	-	20,686
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	13,166	3,690	3,828	20,686	-	20,686
セグメント利益又は セグメント損失(△)(営業 利益)	<u>347</u>	<u>△185</u>	<u>476</u>	<u>637</u>	-	<u>637</u>

(注) セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	航空宇宙 関連事業	熱エネルギー・ 環境関連事業	I C T 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,792	4,552	5,591	24,935	-	24,935
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	14,792	4,552	5,591	24,935	-	24,935
セグメント利益(営 業利益)	<u>1,365</u>	<u>327</u>	<u>567</u>	<u>2,260</u>	-	<u>2,260</u>

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。